Wakayama Prefecture Tourist Information Magazine

和　歌　山　県　観　光　情　報

紀州浪漫

2024 AUTUMN 秋号 Vol.90

知らないオドロキが色々色々

聖地リゾート!!!!

Seichi Resort WAKAYAMA

和歌山

聖地リゾート!!!!

聖地リゾート！和歌山キャンペーン ～2024.12月中旬

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年

和歌山県観光情報 紀州浪漫 2024 Vol.90 秋 季刊 発行日／令和6年8月1日

発　行／公益社団法人和歌山県観光連盟
〒640-8585　和歌山市小松原通1丁目1番地
TEL.073（422）4631

Photogenic in WAKAYAMA【Wakayama Castle】 vol.02

Photogenic in WAKAYAMA フォトジェニックなわかやま

紅葉の名を冠した大名園に見る紀州徳川家の威光と風雅

和歌山市／和歌山城 紅葉渓庭園の紅葉





徳川頼宣が築いた西之丸庭園は、紅葉渓の名でも親しまれる名勝。浅野幸長が城主の時代に築かれた内堀を池に見立てて池泉回遊式庭園は、虎伏山の起伏をたくみに取り入れている。四季折々いつ訪れても趣があるが、その名の通り紅葉が色づく時期の景観は格別。静寂を湛えた庭のそこかしこが鮮やかに染まり、絵画のような美しさだ。

❶ 蔦魚閣越しに眺めた、彩り鮮やかな庭。四方の窓から360度、雅趣豊かな情景を切り取って楽しめるように設計されている。

❷ 山裾の湧き水を引き込んだ内堀に浮かぶ、釣殿風の蔦魚閣。風雅な建物の周辺を赤や黄の葉が覆うさまは、写真映えも抜群だ。広大な庭園内でもとりわけ紅葉が見事なスポットなので、晩秋に和歌山城を散策する際は、ぜひ訪れてほしい。

和歌山市一番丁3
Tel 073-435-1044（和歌山城整備企画課）

ちょっと寄り道Spot



カフェ・ド羅漢

五百羅漢寺に隣接した昭和51年創業の老舗喫茶店。梁が走る高い天井や、レンガをあらしった壁、使い込まれた木製のインテリアなどがレトロで落ち着く店内には、ピンク電話の電話ボックスも。参拝の休憩がてら立ち寄って、ちょっと懐かしい喫茶メニューでほっと一息つこう。



和歌山市和歌浦東1-1-6
Tel 073-444-8462
8:00～18:00
休 月曜



わかやま歴史館

和歌山城公園内で、紀州徳川家伝来の貴重な金印「獅子紐印」など、豊富な歴史資料を展示している。江戸時代の和歌山城をVRで映し出す「よみがえる和歌山城」の上映や、名勝「蓬翠園」の茶室の再現も。1階には観光案内所や和歌山市観光土産品センターがあり、総合ガイダンス施設としての役割を担っている。



和歌山市一番丁3
Tel 073-435-1044（和歌山城整備企画課）
大人（高校生含む）100円
（天守閣との共通入場券あり）
小人（小・中学生）無料
9:00～17:30（入場は17:00まで）

和歌山県の観光についてのお問い合わせ

和歌山県観光連盟・和歌山県観光振興課・和歌山県観光交流課
TEL.073（422）4631・073（441）2775／FAX.073（432）8313　TEL.073（441）2785／FAX.073（427）1523
〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地

和歌山県の観光ホームページ　https://www.wakayama-kanko.or.jp　　和歌山県のホームページ　https://www.pref.wakayama.lg.jp

●和歌山県東京観光センター
〒100-0006　東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館地下1階
TEL.03（3216）8000／FAX.03（3216）8002

●和歌山県名古屋観光センター
〒460-0008　名古屋市中区栄4丁目1-1 中日ビル5階
TEL.052（263）7273／FAX.052（265）0327



和歌山観光PRシンボルキャラクター わかぱん

ごみのポイ捨てはやめましょう
・バーベキューは指定の場所で行いましょう
・ごみは家に持ち帰り適切に処分しましょう
・ポイ捨てをなくし地球環境を守りましょう
※ポイ捨ては法律違反で罰せられる行為です

この情報誌は環境に配慮したベジタブルインキを使用しています。

「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録二十周年

巻頭インタビュー／鈴木理策

聖地にはアプローチがある

和歌山で生まれ育ち、故郷の熊野を撮り続けてきた鈴木理策さんに、写真家、地元出身者の目線から聖地の魅力をうかがいました。



Risaku Suzuki



Q 聖地である高野山、熊野三山ならではの魅力とはどのようなものでしょうか。

聖地と呼ばれる場所には必ずアプローチがあります。高野山で言うなら、山を登るプロセスや、山上の空間のあり方がそれですね。他にも風通しが良く、清らかな水の流れがあるといった地形的条件が聖なる場所として人々を惹きつけたのでしょう。また岩や滝を拝むなど熊野のシンプルな信仰は、自然への畏怖から生まれたもの。西洋では万物に神が宿るというアニミズム的な信仰は、発展途上の宗教と捉えられがちですが、熊野信仰では古来の神と仏教が習合し、新しい宗教もおおらかに受け入れてきました。これは他の場所とは異なる魅力であり、個性でしょう。



Q 写真を撮る上で大切にされていることは？また、そのことと熊野を数多く撮影されていることは関係していますか？

形式を追求するのではなく、風景そのものの魅力を感じられる撮り方を心掛けています。目で見たものとカメラという機械を通して得た図像はイコールではありません。目で見ている時には意識を向けなかった細部まで写し取るカメラの客観的描写を頼りに、自分の存在すら消して、場所の持っている深さや時間の幅を伝えたい。僕の視線が写真を見る人の視線に置き換わるような写真が面白いんじゃないかな。写真を見ていることを忘れて、その風景の前にいると感じるような経験をもたらすために、大判フィルムで撮った写真を大きくプリントし、額装して展示しています。熊野は時代の変化による影響が少なく、撮影していると太古の時間とつながっているような感じがある。作品を通して時間の幅を経験してもらう上で、熊野は魅力的な被写体です。





Q 訪れる方に知ってほしい和歌山の良さや、何度も撮影したくなる風景、地元のお気に入りなどがあれば教えてください

いい意味で不便というか、開発されすぎていない良さがあります。紀伊半島は大部分が山地のため、主要な幹線道路は3本と少ないですが、町と町の間は意外と近い。新宮から撮影に向かう日は毎朝、本宮へ行くか、那智へ行くかというふうに迷います。紀伊半島を車で移動していると、山や川といった豊かな自然の中に突如現代的な建物が現れたりする。まるでタイムマシーンで移動しているようなギャップです。何もかもが早く進む都会の時間とは全く違った、独特な時間の流れが半島にはあります。

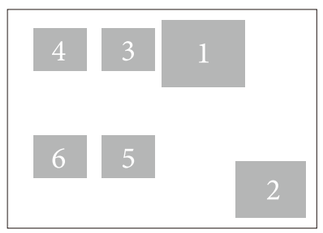
何度も撮影したくなる風景と言えば、那智の滝や大斎原、神倉神社でしょうか。30年近く撮り続けてきましたが、撮る度に新鮮な発見と喜びがあります。地元の新宮で訪れてほしいのは熊野古道沿いの大浜海岸。石が大きい砂礫の浜で波音が独特です。

和歌山にはいい温泉、美味しい魚、魅力的なパン屋さんや和菓子屋さんがたくさんあります。ぜひ訪れて出会ってください。





写真集「冬と春」(2022年)



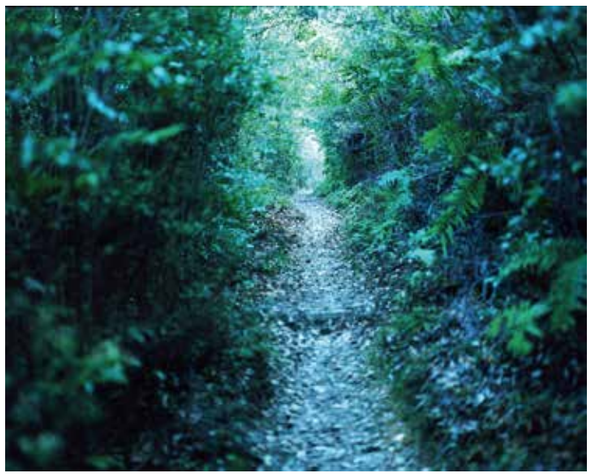
1.那智の大滝
2.剣の山経塚への道
3.大斎原
4.那智勝浦町粉白の玉の浦海岸
5.橋杭岩
6.剣の山経塚への道



鈴木 理策　すずきりさく

1963年　和歌山県新宮市生まれ
1987年　東京綜合写真専門学校研究科修了
東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授

1998年出版の自身初の写真集『KUMANO』は新宮のお燈祭りに向かう行程をシークエンスで構成。翌99年に出版した2冊目の写真集『PILES OFTIME』で第25回木村伊兵衛写真賞を受賞。熊野の風景の他、水面、鏡面、桜、雪等を主題とするシリーズを発表している。写真集に『Water Mirror』(Case Publishing)、『SAKURA』『White』『意識の流れ』(全てedition nord)、『Étude』(SUPER LABO)、『知覚の惑光板』(赤々舎)、『海と山のあいだ』(amanasalto)、『Atelier of Cézanne』(Nazraeli Press)、『熊野 雪 桜』(淡交社)等。作品は東京国立近代美術館、東京都写真美術館、和歌山県立近代美術館、田辺市立美術館、サンフランシスコ現代美術館等に収蔵されている。
現在も故郷・新宮市を拠点に、熊野の風景を撮影している。



目次
Contents

秋号 2024 AUTUMN Vol.90

2 【特集】巻頭インタビュー
Photographer 鈴木理策氏

4 知らないオドロキが色々色々。
聖地リゾート! 和歌山

6 高野山・山麓

8 熊野・串本

10 有田・日高

12 白浜・田辺

14 和歌山市・周辺

16 世界遺産20周年記念
期間限定特別企画

18 秋のとっておき温泉&グルメ
わかやま12湯・わかやま丼

20 サイクルトレインで行く
自転車たび(e-bike)

22 TOPICS

23 和歌山県イラストマップ

24 フォトジェニックなわかやま
和歌山城／和歌山市

表紙の写真

高野山の紅葉

壇上伽藍や各宿坊寺院の境内で、赤や黄色に色づく紅葉が見ごたえのある高野山の秋。燃えるような紅色に染まった木々と、悠久の時を経て苔むした灯篭や墓石、慰霊碑の鮮やかな緑のコントラストが美しい。

データの見方
- 🏠…住所・集合場所等
- 💰…料金
- Tel…お問い合わせ先電話番号
- 🕒…営業時間・所要時間・期間・開催日
- 休…休日

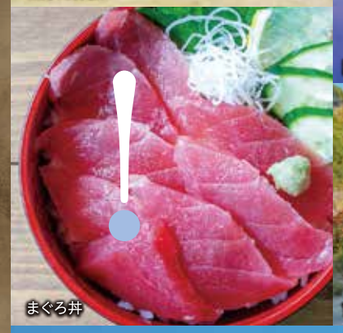
※本誌に掲載の情報は令和6年6月15日現在のものです。施設・店舗等の営業時間、定休日、料金等が変更される場合があります。また、祭り・イベント等は中止・延期の場合があります。ご利用の際はあらかじめ施設・店舗や主催者等に直接お問い合わせください。


玉津島神社


円月島


みさと天文台


果無山脈


まぐろ丼


古座川一枚岩


紀伊日ノ御埼灯台


大斎原


紀三井寺の多宝塔


牛馬童子像


サイクルトレイン

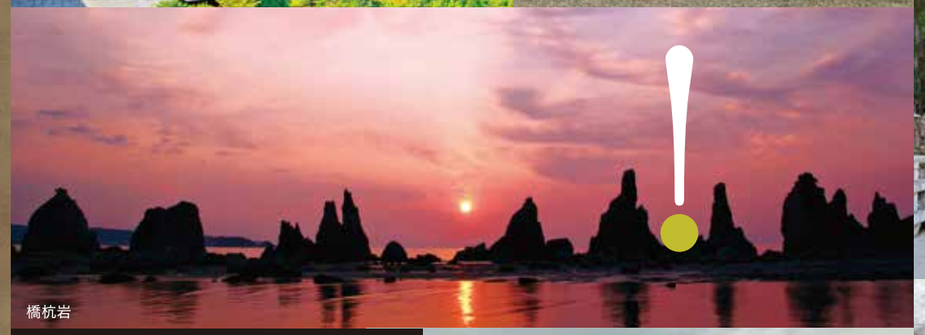

熊野古道ハイキング


カエル橋


黒江の町並み


那智山青岸渡寺三重塔と那智の滝


闘雞神社


橋杭岩


高野山 奥之院


クエ鍋


四郷の串柿


たち魚


あらぎ島


ゴトビキ岩(神倉神社)

知らないオドロキが色々色々

聖地リゾート!!!!! Seichi Resort WAKAYAMA

和歌山

毎日に少し疲れたら、和歌山を訪れてはどうでしょう。
大自然と信仰が融合する熊野は、一度死んで魂を清め、
よみがえるためにお詣りする場所だと言われています。
約1200年前、密教の聖地を開いた空海は、
いまも高野山で祈りを続けていると信じられています。
世界遺産を巡る旅路には、神話に出てくる温泉や美しい海、
おいしい酒や食べ物が豊富にあります。
そう、ここは、心と体を再生する聖地リゾート。
古代から、すべての人を寛容に迎え入れてきた国。
旅のはじまりの地と言われるこの和歌山へ、
新しい自分をはじめに来ませんか。

和歌山県では、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年を記念して、
【聖地リゾート!和歌山キャンペーン】を開催中。
(～12月中旬)

聖地リゾート!和歌山キャンペーン
特設ページはこちら☞


和歌山城

聖地リゾート 和歌山

高野山・山麓

伊都・橋本エリア

麓から始まる祈りの旅。

高野山とその山麓は、世界遺産に登録されている金剛峯寺をはじめとする弘法大師空海ゆかりの寺社や聖地へと続く高野参詣道がある、悠久の歴史を持つ地域だ。また真田幸村が隠棲生活を送った町や、紀州へら竿や柿など多彩な産品、こだわりのグルメと旅の楽しみが尽きない。



❶丹生都比売神社

古来魔除とされる丹（水銀朱）の女神を祀る。弘法大師へ神領の高野山を授け、高野山の総鎮守となった。室町期造営の本殿、楼門は国の重要文化財。境内全域が国の史跡、そして世界遺産に登録されている。

伊都郡かつらぎ町上天野230
Tel 0736-26-0102



❷丹生官省符神社

弘法大師が丹生都比売・高野御子の二神を祀った由緒ある神社。高台にある境内には、重要文化財に指定されている一間社春日造りの社殿三棟が鎮座している。

伊都郡九度山町慈尊院835
Tel 0736-54-2754



❸慈尊院

晩年、寺に滞在した弘法大師の母公が祀られている。高野山が女人禁制の時代には女人高野として信仰を集めた。子授け・安産・授乳・縁結び祈願のおっぱい絵馬で有名。乳がんの患者様と一緒に作ったお守りを授与しております。本尊の木造弥勒仏坐像は国宝指定。

伊都郡九度山町慈尊院832
Tel 0736-54-2214



金剛峯寺

伊都郡高野町高野山132
Tel 0736-56-2011

高野山真言宗の総本山。主殿をはじめ境内12棟の建築物が重要文化財で、石庭「蟠龍庭」は日本最大級だ。斎藤等室や狩野探斎の襖絵も有名。
日本画家福王寺一彦氏による襖絵が新たに展示される。
（9月24日～12月22日）

信仰が息づく天空の聖地。

壇上伽藍

奥之院と並ぶ高野山の二大聖地。弘法大師が開山の際最初に開拓した場所。伽藍内の根本大塔は真言密教の根本道場で、日本初の多宝塔。内陣は、中央に胎蔵界大日如来、四方に金剛界四仏、16柱に十六大菩薩を配し、立体曼荼羅を表している。



［角濱ごまとうふ総本舗］



伝統の製法で作るごまとうふが、奥之院御廟の生身供にも使用される名店。レストランではごまとうふを堪能する食事メニューやスイーツもいただける。

伊都郡高野町高野山230
Tel 0736-26-8700
9:30～17:00
休 不定休



角濱ごま豆腐金剛懐石1,900円



小鈴最中
10個1,400円

［みろく石本舗 かさ國］

創業150年の和菓子店。奥之院のほとりにあるみろく石にちなんだ銘菓みろく石や、ひと口サイズで愛らしい小鈴最中は高野山土産の定番だ。

伊都郡高野町高野山764
Tel 0736-56-2327
8:00～17:00
休 不定休
※小鈴最中は前日16:00までに要予約





真田紐（3m・12mm幅）、
ストラップ
いずれも500円

［梅下百貨店］

よろづや

地元に愛される創業100年以上の万屋。観光客には真田ゆかりの真田紐が人気だ。切り売りも可能なので、ラッピングやキーホルダー用に買い求める人も。

伊都郡九度山町九度山1447
Tel 0736-54-2059
7:30～19:30
休 不定休

［紀州へら竿伝承館 匠工房］

国の伝統的工芸品「紀州へら竿」の伝統技術継承を目的とした施設。南海電鉄「紀伊清水駅」内の旧駅舎をリノベーションしたレトロな工房で、紀州へら竿の製作作業の見学や体験ができる。

橋本市清水558-4
Tel 080-2420-8983
（体験受付：高野山麓ツーリズムビューロー）
8:30～16:30（体験は9:00～16:00・要予約）
休 金曜日





［道の駅柿の郷くどやま］

産直市場、ベーカリーカフェ、大型遊具などがある。九度山町ゆかりの真田幸村や世界遺産に関する情報を発信する観光拠点としての役割も。

ベーカリーカフェ パーシモン
伊都郡九度山町入郷5-5
Tel 0736-54-9967
9:30～16:30
休 1月1日～3日



柿パン 店内飲食228円
テイクアウト224円

金剛峯寺

新作能「空海」万燈万華の祈り
～世界遺産登録20周年記念能公演～

弘法大師が高野山を開山して以来、多くの人々が巡礼し、祈りを捧げ続けてきた壇上伽藍に能舞台を特設して上演。

9月15日
開場17:00/開演18:00
指定席A席12,000円/指定席B席10,000円

南こうせつスペシャルコンサート in高野山

日本の音楽史を創造してきた南こうせつが聖地で歌う、特別なコンサート。

10月14日　※詳細は九度山町役場まで Tel 0736-54-2019

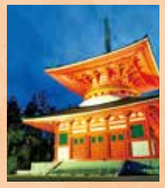


特別御朱印
各1,000円
8ヵ所を授与
※限定2000枚
無くなり次第終了

壇上伽藍

壇上伽藍ナイトツアー

1200年前に弘法大師が開いた高野山の中核を成す壇上伽藍を、高野山僧侶や公認ガイドと巡るプライベートツアー。昼間とは違う夜の根本大塔が幻想的だ。



18:50～（1時間20分）
1団体3,000円（1～10名）
※10名以内は1週間前まで、
11名以上は3週間前までに要予約
Tel 問合先/高野山麓ツーリズムビューロー
0736-26-7988

金剛三昧院

特別展「鎌倉殿を弔った寺院の軌跡」

弘法大師の十大弟子のひとり智泉大徳の書「涙の御影」や智泉所有の三鈷杵をはじめ貴重な品々を展示。

7月20日～9月1日、
10月12日～11月17日
8:00～17:00
500円（拝観料）

特別御朱印
～12月31日
500円



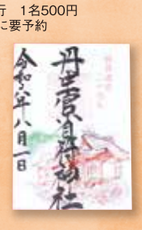
丹生官省符神社

内拝・由緒説明

神社内を内拝し、神職から由緒を聞くことができる。

～11月30日
10:00～14:00
10名以上で催行　1名500円
※2週間前までに要予約

特別御朱印
～12月31日
500円



丹生都比売神社

世界遺産登録20年記念授与品

弘法大師を高野山に導いた御神犬のキャラクター、しろまる、くろまると御神域が描かれた御朱印を授与。

特別御朱印
～12月31日
1,000円



慈尊院

宇崎竜童コンサート
～MADE in JAPAN at 慈尊院～

日本を代表する音楽家・宇崎竜童さんが九度山に。歴史ある寺院の境内が舞台のプレミアムコンサート。境内と拝堂は自由に参拝できる。

9月23日
※詳細は九度山町役場まで Tel 0736-54-2019

特別御朱印
～12月31日
1,000円



聖地リゾート！
和歌山
キャンペーン

キャンペーンの
詳細は
こちらから▼

聖地リゾート 和歌山

熊野・串本

御朱印がつなぐ、蘇りの聖地。

東牟婁エリア

いつかは詣でたい、「熊野」。
世界遺産登録20周年の今年こそ、
特別な御朱印を集めて巡拝を。

熊野三山



熊野本宮大社

家津美御子大神を主神として熊野十二所権現を祀っている。杉木立に囲まれた古式ゆかしい檜皮葺きの社殿は国の重要文化財だ。

田辺市本宮町本宮1110
Tel 0735-42-0009



熊野速玉大社

熊野川河口付近、権現山を背景に鎮座する、朱塗りの社殿が壮麗な大社。神倉山のゴトビキ岩に降り立った熊野の神々を祀るため初めて真新しい神殿を建ててお迎えしたことよりこの地を「新宮」と号す。

新宮市新宮1番地
Tel 0735-22-2533



熊野那智大社

那智山中腹に位置する大社。那智の滝を神と崇める自然信仰が起源で、もとは現在の飛瀧神社が鎮座する滝の麓にあった。

東牟婁郡那智勝浦町那智山1
Tel 0735-55-0321



那智山青岸渡寺（せいがんとじ）

本尊は如意輪観世音菩薩。現本堂は豊臣秀吉が再建したもの。熊野那智大社に隣接し、滝を中心とした神仏習合の姿が今も色濃く残る。

東牟婁郡那智勝浦町那智山8
Tel 0735-55-0001

世界遺産登録20周年記念 熊野三山巡拝御朱印帳

世界遺産登録20周年の特別な年に、熊野三山を御朱印巡り。4カ所すべての御朱印を集めれば、所定の引換施設で記念のノベルティが進呈される。

～2025年3月31日

熊野速玉大社／日の出～17:00
熊野本宮大社／8:00～17:00
熊野那智大社／8:00～16:30
那智山青岸渡寺／7:00～16:30

御朱印帳無料配布
御朱印各500円



特別御朱印



熊野本宮大社



熊野速玉大社



熊野那智大社

青岸渡寺



大納言琥珀 天の川 9個入り1,050円

［松葉屋］

熊野速玉大社近くの和菓子店。ふっくら炊いた大納言を寒天で固めた「天の川」は、外はしゃりしゃり、中はしっとりとした食感が絶妙だ。

新宮市船町2-6-2
Tel 0735-22-5435
8:30～18:00
（日曜祝日は15:00まで）
休 不定休



本日のまぐろ定食
1,870円

［熊野のめざめ］

勝浦漁港で水揚げされたまぐろや熊野産の野菜、熊野牛などの美味が満載。本鮪をはじめ、生まぐろの食べ比べができる定食がおすすめ。

東牟婁郡那智勝浦町朝日3-34 民宿わかたけ1階
Tel 070-8912-1367
昼11:00～14:00/夜17:00～21:00
休 月曜日、火曜日

補陀洛山寺

秘仏御本尊特別御開帳

通常は年3回のみ御開帳している秘仏御本尊の三貌十一面千手千眼観世音菩薩を特別開帳。御本尊を安置している内陣や那智参詣曼荼羅の解説も行っている。

7月～8月
土曜14:00
1,000円（解説代含む）

那智山青岸渡寺

瀧寶殿特別御開扉・那智山行者堂内陣特別公開・熊野修験秘宝特別護摩供

通常非公開の瀧寶殿を特別開扉。那智経塚出土の重要文化財や金剛界立体曼陀羅はじめ貴重な秘宝・秘仏を特別公開する。那智山行者堂では、僧侶または山伏の解説付き特別拝観と熊野修験秘法の特別護摩供を実施。

那智秘宝仏特別公開/
9月14日～23日、11月1日～30日
10:00～15:00（最終受付14:45）
一般500円、小中学生300円、幼児以下無料

那智山行者堂内陣特別公開・
熊野修験秘宝特別護摩供/～12月31日
10:00～14:00の間で1時間
1名2,000円（特別祈願札（紙）代込み）
休 不定休
※15名～80名で受付
10日前（土日祝日を除く）までに要予約

熊野本宮大社 旧社地 大斎原

大鳥居ライトアップ

世界遺産の日を記念して、かつて熊野本宮大社があった旧社地「大斎原」の大鳥居を期間限定で夜間ライトアップする。

10月1日～10日
19:00～21:00



熊野那智大社

宝物殿で特別展

国・県の重要文化財をはじめ貴重な宝物が収蔵されている宝物殿で、普段非公開の古神像・文書・刀剣類などの宝物を公開する。
不定期に那智の滝ライトアップを実施予定。

～12月31日
8:30～15:30
大人300円、小・中学生200円
休 水曜日

熊野速玉大社

熊野神宝館での特別展

南北朝時代に天皇や幕府等から奉納された神々の調度品や神具を展示。また今回の特別展では国宝2握と県指定文化財となった1握の彩絵檜扇を拝観できる。その他に国宝の蒔絵手箱や足利義満公が奉納した神輿等の名品がある。

～11月30日 9:00～16:00
特別展/7月6日～8月19日
9:00～16:00
500円 高校生以下は無料
休 不定休

聖地リゾート！
和歌山
キャンペーン

キャンペーンの
詳細は
こちらから▼



心を洗う、水辺の楽園。

全国唯一の"飛び地の村「北山村」。北山川で雄大な自然とスリルを楽しむ筏下りや、ここにだけ自生していた柑橘、じゃばらなど、特別が満載だ。



北山川筏下り

木材運搬手段として発展した筏流しの技術と伝統を受け継ぐ、日本唯一の観光筏下り。筏師が造った丸太の筏を船頭が操って川を下る、迫力満点の体験だ。

北山村観光センター（道の駅おくとろ内）
東牟婁郡北山村下尾井335
Tel 0735-49-2324

じゃばらの里収穫祭

自然豊かな公園で、村特産のじゃばらやその加工品、地元産品などを直売。ゲームや抽選会もあり、アウトドアと祭りを満喫できる。



東牟婁郡北山村下尾井335
（おくとろ公園多目的広場）
Tel 0735-49-2331（北山村青年会）
0735-49-2324（北山村観光センター）
（道の駅おくとろ内）
11月中旬 ※時間など詳細は要問合せ



ラフティング

4～5人乗りのゴムボートで舵を取りつつ川を下るラフティング。激流や緩やかな清流と変化に富んだ北山川は国内屈指のラフティングスポットだ。ベテランガイドと雄大な渓谷を進もう。

●アドベンチャークラブ ケイズ
Tel 0735-49-2133

●アウトドアクラブ アイスマン
Tel 080-2611-5873

［じゃばら屋］

おくとろ温泉内で、じゃばらの加工品や土産物を販売。程よい酸味が爽やかな「じゃばら10%ドリンク」はお土産はもちろん入湯後の一杯に最適だ。

東牟婁郡北山村下尾井476
Tel 0735-49-2575
8:00～19:00
休 年中無休



じゃばら10%
ドリンク
260円



橋杭岩 シーカヤック体験

カヤックで沖まで漕ぎ出し、国の名勝天然記念物にも指定されている橋杭岩の間近まで接近。海中に大小の岩柱が橋の杭のように並ぶ奇岩群を、様々な角度から見ることができる。

ビーチハウス・ラパン
東牟婁郡串本町くじの川1597
Tel 090-3356-8305

古式捕鯨発祥の地として知られる太地町は、近年イルカに会える町としても有名に。捕鯨の歴史を学び、イルカとのふれあい体験で癒される。





ドルフィンリゾート

一緒に泳ぎ、エサをあげて、距離感ゼロの触れ合い体験。イルカからキスのプレゼントもやアザラシなどその他動物たちも。「浅瀬でトレーナー体験」など様々なプログラムがある。

東牟婁郡太地町森浦703-17
Tel 0735-59-3952
※8月末まで営業休止、
9月より開始予定



ドルフィンベェイス

イルカと泳いだり遊んだりできる体験プログラムを日本で初めて開発したレジャー施設。背びれにつかまって波間をすべろう。

東牟婁郡太地町森浦686-17
Tel 0735-59-3514

EVENT

日本遺産「鯨とともに生きる」スタンプラリー3rd

日本遺産「鯨とともに生きる」関連スポットや鯨料理のお店、地域の体験を巡って豪華賞品を当てよう！

7月20日～10月20日（予定）
場所/和歌山県南東部（新宮市・那智勝浦町・太地町・串本町）
Tel 熊野灘捕鯨文化継承協議会（和歌山県東牟婁振興局 地域づくり課内）0735-21-9649

［Holistic Space Japan Medical & Resort LIBRARY Café］

リゾートホテル内のカフェ。さまざまな本を読みながらコーヒーや紅茶、ヘルシーな薬膳茶、ハーブティーなどを楽しめる。

東牟婁郡太地町太地1426番地
Tel 0735-59-6300
13:00～17:00
コーヒー500円、薬膳茶・ハーブティー700円、オーガニックジュース800円



聖地リゾート 和歌山

有田・日高

2つの物語を巡る自転車旅。

それぞれ異なるストーリーで日本遺産に認定されている湯浅町と広川町。隣り合う町だから、気軽なサイクリングがてらぐるりと巡るには持ってこい。
湯浅駅を起点に、歴史を感じる広川町の防災遺産やノスタルジックな湯浅の町を巡り、絶景の栖原海岸へ。ペダルを踏むほどに異なる景色と新たな発見がある爽快な旅を楽しもう。



9［栖原海岸］
リアス式の海岸線が美しく、カヌーやSUPなどマリンスポーツも楽しめる。
有田郡湯浅町栖原
Tel 0737-22-3133（湯浅町観光協会）



湯浅町

醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅

「最初の一滴」

中世の禅僧が中国から伝えた味噌を起源とする醤油。味噌桶に溜まった汁に工夫を重ね、今の醤油が生まれたという。湯浅町には今も醤油醸造で栄えた町並みが残り、醤油造りの歴史と伝統が生き続けている。

8［M.CITRUS FRUIT PARLOR］



みかん農園の直営店。季節の柑橘を使用した生しぼりジュースやソフトクリームが大人気だ。



シトラスジュレソフトクリーム（カップ・ミックス）各650円

有田郡湯浅町栖原496-4
Tel 090-1582-5022
11:00~17:00（水曜日は16:00まで）
休 木曜日

6［甚風呂］



江戸時代から昭和の終わりまで営業していた銭湯を保存・復元し、古道具などを展示する歴史民俗資料館として公開している。入館は無料。
有田郡湯浅町湯浅428
Tel 0737-20-2033
9:30~16:30
休 水曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始

7［角長］
天保12年（1841年）創業の醤油醸造蔵。11棟の建物が国の重要文化財指定で当時の仕込み蔵が今も稼働している。古い醸造道具の公開も。



有田郡湯浅町湯浅7　Tel 0737-62-2035
9:00~17:00年中無休

10［深専寺］



行基が開いた寺。熊野街道沿いにあり、熊野参詣の際に法皇や上皇も訪れた。県の文化財である本堂や惣門が見どころ。

有田郡湯浅町湯浅785
Tel 0737-64-1414

広川町

津波と復興の記憶が生きる広川の防災遺産

「百世の安堵」

ひゃくせい　あんど

濱口梧陵らの尽力で、江戸時代に津波から復興した広川町。松林や堤防、突堤などで多重防御を構築し、避難を意識した町が築かれた様は日本の防災文化の縮図だ。防災遺産が災害の記憶を今に伝えている。

4［広村堤防］



安政元年（1854年）の津波後、「百世の安堵」を掲げた濱口梧陵らが私財を投じて築いた大防波堤。風光明媚で散策もできる。

有田郡広川町広1267
Tel 0737-23-7795（広川町）

2［濱口家住宅］



濱口梧陵と共に広村堤防の築造に貢献した濱口吉右衛門の邸宅。御風楼は昭和の津波の際に近隣住民の避難所になった。

有田郡広川町広1292-1
Tel 0737-63-2211
11月一般公開（要問合せ）



3［稲むらの火の館］
濱口梧陵記念館と津波防災教育センターの複合施設。梧陵の偉業と防災を楽しく学べる。ガイドの案内付き広村堤防散策の申し込みもここで。

有田郡広川町広671
Tel 0737-64-1760
一般500円、高校生200円、小・中学生100円
※6月15日（生誕の日）と11月5日（世界津波の日）は無料
10:00~17:00（入館は16:00まで）
休 月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始
※11月5日世界津波の日は開館



5［道あかり］
農作物や特産品がいっぱい。広川町ゆかりのみかんと塩を使った最中も。地元食材を使った飲食施設を併設。



道あかり定食1,120円

有田郡広川町広526
Tel 0737-22-3101
9:30~17:00（ランチ11:00~14:00）
休 月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始
※11月5日世界津波の日は開館



gift
稲むらの火醤油 680円

2本遺産

湯浅町は『「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅』、広川町は『「百世の安堵」~津波と復興の記憶が生きる広川の防災遺産~』の物語で認定された日本遺産。
2つの町を巡る『2本遺産まちあるきマップ』を旅のお供に。

JAPAN HERITAGE 日本遺産



有田みかん



南高梅

Start & Goal

1［湯浅えき蔵 観光交流センター］



湯浅駅前の複合施設、湯浅えき蔵1階の観光案内所。散策マップや熊野古道の資料はここで。レンタサイクル（有料）を行っている。
有田郡湯浅町湯浅1075-9 湯浅えき蔵1階
Tel 0737-63-4123
9:00~17:00

おでかふぇサイクリング

観光交流センターで、自転車と野外でコーヒーを淹れるためのセットを丸ごとレンタル。手ぶらで出掛けてアウトドア体験ができる。サイクリングしながらお気に入りの場所を探してコーヒーを飲もう。

湯浅えき蔵観光交流センター
Tel 0737-22-3133（湯浅観光協会）
●コーヒーセット2,500円
※セットのマグカップはプレゼント、日曜日は完全予約制
●レンタサイクル/電動自転車500円、普通自転車300円
※コーヒーセットと同時利用で300円割引



日高、御坊へ足を延ばして



興国寺

鎌倉幕府三代将軍・源実朝を弔うために建立された。開祖である覚心が、中国で習得した味噌の製法が金山寺味噌の始まりだという。また味噌の製造過程から醤油が生まれたと言われている。普化尺八の本寺、天狗伝説の寺としても有名。

日高郡由良町門前801
Tel 0738-65-0154



坐禅体験

普段入れない禅堂で、心構えや足の組み方から教えてもらえるので初心者も安心。
※事前連絡の上、希望の日時、人数などを伝えて予約。
祭礼、法事などで希望に添えない場合もある





道成寺

和歌山県最古の寺。安珍・清姫伝説の舞台としても名高い。国宝の木造千手観音立像、日光・月光菩薩像をはじめ多くの文化財を所蔵している。

日高郡日高川町鐘巻1738
Tel 0738-22-0543

書院プレミアムガイド

通常非公開で、かつて紀州藩が賓客を迎えた書院を一回り案内。さらに釣鐘饅頭2個とお茶の振る舞いがある。

9月13日~23日の金・土・日
10:00、15:00
2,200円（宝仏殿・縁起堂の拝観券700円込み）
休 月曜日~木曜日
※要予約、各回1名~8名で催行







gift
メロン狩り

メロンの王様と称されるマスクメロン。メロン狩りや食べ放題で、豊かな香りと濃厚な甘みを存分に味わって。（8月中旬頃まで）

農園紀の国

御坊市名田町上野1335-4
Tel 0738-29-3070

観光農園ひだか

御坊市名田町上野1336-2
Tel 0738-29-2348



元祖せち焼き［やました］

御坊名物せち焼きの発祥店。小麦粉を使わずに卵だけで固めた焼そばをお好み焼き状にまとめた料理で「せちがう」という御坊弁が名の由来だ。

ミックスせち900円

御坊市湯川町財部49-12
Tel 0738-22-3227
11:00~15:00（売り切れ次第閉店）
休 火曜日・水曜日

天狗力餅［錦花堂］



興国寺の天狗伝説に因んだ菓子。こし餡を包んだ求肥を、別添のふ焼き煎餅で自らはさんで食べるので、サクサク、もちふわの食感だ。

日高郡由良町里392-1
Tel 0738-65-0072
9:00~17:00
休 月曜日・火曜日

聖地リゾート 和歌山

白浜・田辺

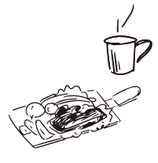
波を枕に、大人のリゾート。

美しい海、白い砂浜、数々の景勝地に恵まれた白浜。
優雅なグランピングで絶景に身をゆだね、
波間に沈む夕日や、満点の星空を楽しんで。
自然と遊び、癒されるリゾートステイをどうぞ。





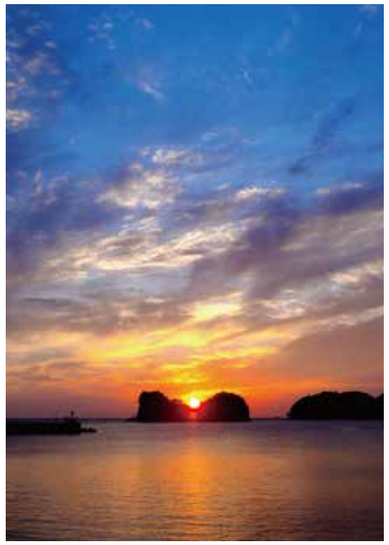




In the Outdoor白浜志原

吉野熊野国立公園の一部である志原海岸にあり、大自然の中でグランピングを楽しめる。敷地内にサウナがあり、巨大洞窟「鳥毛洞窟」や温泉が徒歩圏というのもうれしい。オーシャンビューや、ペット可の宿泊棟もある。

白浜町日置1875
Tel 0739-34-3311
※要予約



円月島

正式名称は高嶋。島の中央にぽっかり開いた円い穴があることから円月島と呼ばれ、白浜のシンボルとして親しまれている。「日本の夕陽百選」に選ばれた名所だ。中でも春と秋は穴の中に夕陽がおさまる瞬間があり、定番の撮影スポットになっている。

西牟婁郡白浜町
Tel 0739-43-5511（南紀白浜観光協会）



アドベンチャーワールド提供

アドベンチャーワールド

4頭のパンダをはじめ、陸・海・空の動物約120種約1600頭の動物に会える。サファリワールド、マリンワールド、ふれあい広場に加え、エンジョイエリアもあり、1日では遊びきれないほどだ。

西牟婁郡白浜町堅田2399
Tel 0570-06-4481（ナビダイヤル）

聖地リゾート！和歌山 キャンペーン

キャンペーンの詳細はこちらから▼

西牟婁エリア





［ペスカトーレ］

石窯で焼く本格ピッツァや、魚介がゴロゴロ入ったペスカトーレが絶品。大きな窓から白浜の海景を楽しめ、潮風そよぐテラス席もある。

西牟婁郡白浜町300-4
Tel 0739-43-7580
11:30～16:00
（最終入店14:30、L.O. 15:00）
休 水曜日、臨時休業あり



おすすめ デラックスケーキ（1個）238円

［鈴屋菓子店］

白いんげん豆入りジャムを挟み、ホワイトチョコレートでコーティングしたデラックスケーキは、大正13年創業の老舗和菓子店ならではのハイカラな味わい。

田辺市湊15-11
Tel 0739-22-0436
8:00～18:00（元旦のみ10:00～15:00）
休 年中無休

古の熊野御幸に倣って歩く、熊野古道中辺路。



闘雞神社

田辺の地に熊野三山を勧進。闘雞神社への参拝をもって三山参詣に替える、三山の別宮的役割を果たしてきた。熊野水軍を率いる熊野別当湛増が、源平合戦でどちらに着くか闘鶏で神意を得たことが名の由来。湛増は武蔵坊弁慶の父であったとされ、境内に弁慶社が鎮座している。

田辺市東陽1-1
Tel 0739-22-0155



切り絵の特別御朱印
1,000円

令和の熊野詣 熊野古道中辺路リレーウォーク

平安時代から上皇や貴族が行っていた熊野御幸を再現したウォークイベント。熊野三山での正式参拝の他、道中、熊野三山を参詣する前に海や川で身を清めた、潮垢離、水垢離など特別企画やおもてなしを実施。

参加料金など詳細はこちら→

第1回 9月22日 約13.3km
扇ヶ浜 ▶ 稲葉根王子

第2回 10月5日 約10.0km
稲葉根王子 ▶ 清姫の墓

10月6日 約6.1km
清姫の墓 ▶ 高原霧の里休憩所

第3回 10月19日 約7.9km
高原霧の里休憩所 ▶ 道の駅熊野古道中辺路

10月20日 約8.3km
道の駅熊野古道中辺路 ▶ 小広王子

第4回 11月9日 約10.8km
小広王子 ▶ 発心門王子

11月10日 約6.9km
発心門王子 ▶ 熊野本宮大社

第5回 12月1日 約6.5km
三輪崎駅 ▶ 熊野速玉大社

第6回 12月15日 約7.4km
那智駅 ▶ 那智の滝



扇ヶ浜



稲葉根王子



高原霧の里からの眺め



滝尻王子



おすすめ あゆチョビ ミニ756円



［道の駅志原海岸 海来館］

志原海岸が目の前。日置川町商工会アンテナショップを兼ね、日置川の天然鮎で作ったアンチョビならぬ「あゆチョビ」など、珍しい産品に出会える。

西牟婁郡白浜町日置2039-73
Tel 0739-52-4100
1階売店/9:00～18:00、
2階食堂/平日11:00～14:00、
土・日・祝日10:30～15:00
休 水曜日（祝日は営業）



熊野古道中辺路
至和歌山
鈴屋菓子店
滝尻王子
南紀田辺IC
紀伊田辺
菓匠二宮
Ra Ra Locale
紀州梅の里なかた
ペスカトーレ
白浜
稲葉根王子
円月島
南紀白浜IC
アドベンチャーワールド
阪和自動車道
日置川IC
In the Outdoor 白浜志原
道の駅志原海岸
紀勢本線
至新宮



ランチセット1,320円
（スープ付1,500円）



［Ra Ra Locale］

警察署として建てられたレトロな洋館、国産小麦のパンや、地元食材を使った生パスタがおいしいレストランとして再生。

田辺市上屋敷2-6-7
Tel 0739-34-2146
9:00～17:00
（ランチ11:00～14:30）
休 火曜日、金曜日





紀州産南高梅しらら
500g2,354円

［紀州梅の里なかた］

明治30年創業の老舗。本社工場敷地内の直売所には、多彩な梅干しや梅酒が揃っている。

田辺市下三栖1475
Tel 0739-22-2858（売店直通）
9:00～17:00
休 水曜日
※年末年始は営業時間が変更する場合あり

熊野古道大辺路（安居の渡し）

大辺路で唯一、川を船で渡る。安居の集落から仏坂まで、昔ながらの川舟で日置川の清流を進む。一時休止していたが本年2月3日に再開した。利用者にはヒノキで作った乗船手形が進呈される。



西牟婁郡白浜町安居
Tel 080-2500-3223（安居の渡し保存会）
1名500円（手形付き）
9:00～10:00、13:30～14:30
休 平日、年末年始、お盆期間、川の増水や悪天候などで運休の場合あり
※運行希望日の2日前17:00までに要予約



みたらしセット
（ドリンクとみたらし団子3本）800円



［菓匠 二宮］

闘雞神社の参道にある和菓子店。みたらし団子は米粉の団子をタレに漬け込んでいるため、驚くやわらかさ。ぜひ熟々を店内で。

田辺市下屋敷町27
Tel 0739-22-1001
9:00～18:00
喫茶13:00～16:30（L.O.）
休 毎週水曜日、火曜日不定休

和歌山市・周辺

海草・那賀エリア

聖武天皇も愛した和歌の聖地へ。

万葉歌人が類まれな眺めを歌で讃え、紀州徳川家も美しい景勝を保護した和歌の浦。「和歌の聖地」誕生のきっかけとされる聖武天皇の行幸から千三百年を迎える年に、詠い継がれる絶景の宝庫を訪ねよう。



日本遺産 絶景の宝庫 和歌の浦

JAPAN HERITAGE 日本遺産

万葉歌人が詠い、多くの文化芸術を育んできた歴史ある和歌の浦の風景。「和歌の聖地 和歌の浦の誕生」や「天下人や藩主もほれこんだ、和歌の浦の絶景」など興味深い物語が満載。

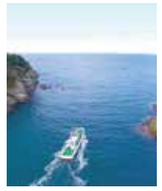
和歌の聖地・和歌の浦 誕生千三百年記念大祭

2カ月以上に渡り、各地で和歌会や和歌リレー歩き、万葉薪能といった催しが盛大に行われる。本大祭では聖武天皇行幸行列、コンサート、和歌披講などを実施。

9月8日～11月24日（本大祭10月27日）

問合せ先：
和歌の聖地・和歌の浦
誕生千三百年記念大祭
実行委員会

和歌の浦遊覧船



しらす漁船に乗り、かもめに餌をあげたり、海からしか見えない和歌の浦の風景を見たり感じたりできる！

新和歌親船
Tel 090-3165-3458

「ワカジビ」和歌の浦で地引き網を体験

地引網体験でとれた魚などに触れたり、さばくのを見学し、その場でお刺身やBQQで味わえる！

やぶ新
Tel 090-3281-1149
地曳4月～11月

紀州東照宮



重要文化財指定の社殿の彫刻・壁画公開

神職・巫女の説明を受けながら、安土桃山時代の豪華絢爛な遺風が残る社殿を巡り、左甚五郎作の貴重な彫刻や狩野派・土佐派の壁画を見学することができる。

和歌山市和歌浦西2-1-20
Tel 073-444-0808

～12月31日 9:00～16:00

大人1名500円、高校生以下250円

和歌浦天満宮



特別企画書道展 ―天神さまの詩を書く―

日展作家や日本の書展など、全国書道展の出品作家による書道展覧会。天満宮に祀られている学問の神様・菅原道真の漢詩を題材として、創作作品がずらりと展示される。

和歌山市和歌浦西2-1-24
Tel 073-444-4769

9月23日～11月23日
10:00～16:00

玉津島神社



和歌の神である衣通姫尊を祀り、古来より「和歌三神」の一社として知られる。蝋色施工の漆塗りが優美な春日造りの本殿は、内陣外壁に名勝和歌の浦の風景、根上り松などが描かれている。

和歌山市和歌浦中3-4-26
Tel 073-444-0472



※本殿の周囲を覆殿で保護しています



神前拝観 和歌三神三十六歌仙特別拝観

玉津島神社は、山部赤人が長歌で「神代より然ぞ尊き玉津島山」と詠んで以来、多くの歌に登場した玉津島に鎮座。聖武天皇の玉津島行幸1300年を記念して、通常立ち入ることができない拝殿内を特別公開する。拝殿内の三十六歌仙や、後桜町天皇の時代に近衛家から奉納された神輿を見学できる他、本殿前での特別説明も実施。

7月1日～11月30日（但し大祭の日は除く）
10:00～15:00

500円（拝観料込み）団体割引あり

Column 聖武天皇の行幸と「和歌の聖地」誕生

1300年前、和歌の浦に行幸した聖武天皇は、風光明媚な名草山や干潟に感嘆し、末永く守るように命じた。同行した歌聖・山辺赤人が美しい情景を和歌に詠み、これを紀貫之が『古今和歌集』に取り上げたことが「和歌の聖地」誕生のきっかけとされる。

和歌浦天満宮



[take out cafe Ocean]

雑賀崎灯台のすぐそば。ジビエバーガーをはじめ、サンドやドリンク類はすべてテイクアウト可。海を望む屋上の展望席でいただける。

和歌山市雑賀崎811
Tel 070-2278-3386
11:00～日没
休 月曜日～金曜日（祝日は営業）



和歌山県産ジビエバーガー 単品700円
和歌山県産ジビエバーガーセット
（ポテト・ドリンク付き）1,300円

名社寺と風情ある街を行く。

粉河寺



紀の川市粉河2787
Tel 0736-73-4830

紀三井寺（金剛宝寺）



紀州徳川家歴代藩主御成御殿公開

県指定文化財で、紀州徳川家御成御殿とも呼ばれる紀三井寺書院を職員の説明を受けながら見学できる。豪華な装飾が施された書院は、歴代の紀州藩主が訪れた際に使用した特別な建物だ。藩主のための上段の間、使者の間、四季の間、鶴の間の４室で構成されている。紀州狩野派の襖絵など、貴重な作品も多い。

和歌山市紀三井寺1201
Tel 073-444-1002
9月29日～10月28日の日曜日と月曜日
9:30～、10:30～、14:30～、15:30～
大人500円、小・中学生200円
※要予約

伊太祁曽神社



正式参拝と由緒説明

御垣内で玉串を捧げて拝礼する正式参拝を行う。参拝後は、神職より「木の国神話の社」や「厄除けの神」として名高い伊太祁曽神社の由緒説明がある。

和歌山市伊太祈曽558
Tel 073-478-0006
～12月31日 10:00～15:00
お志（1名1,000円以上お供え）※要予約

藤白神社



藤白王子跡ミニ講座

熊野三所権現本地仏と、全国に熊野信仰を広めた鈴木氏の屋敷跡である鈴木屋敷を拝観。熊野信仰と藤白王子跡について楽しく解説してもらえる。鈴木飴のお土産付き。

海南市藤白466
Tel 073-482-1123
～12月31日の日曜日 14:00～15:00
1名1,000円

黒江の町並み



連子格子の町屋がのこぎり歯のように並ぶレトロな町並みが、当時の面影を残している。漆器制作で使用する、くろめ桶を玄関先に飾った民家がそこかしこに。路地をぶらぶら歩けば、漆器店や古民家カフェなどに出会うことができる。

海南市黒江
Tel 073-484-3233（海南市観光協会）



紀州漆器伝統産業会館 うるわし館での漆器蒔絵体験

海南市船尾222
Tel 073-482-0322
丸盆2,000円・弁当箱3,000円
個人／土曜日・日曜日13:00～16:00
団体／毎日10:00～16:00
※要予約・最終開始時間は15:00



［黒牛茶屋］

名手酒造の直営店。酒造りの道具をあしらった店内で、蔵元限定酒や酒粕、酒造グッズなどを販売している。

海南市黒江８４６
Tel 073-482-1115
10:00～17:00
休 1月1日～1月3日



試飲は100円から楽しめる。



［3時のかんぶつ屋さん］

老舗乾物店が手掛ける、体にやさしい乾物スイーツ。シフォンケーキはひじきや小豆、椎茸などの味がそろっている。

海南市藤白189-1（株式会社野田商店内）
Tel 073-482-3424
11:00～18:00
休 日曜日、月曜日



シフォンケーキ
各種320円

［toco*towa］

みかんや梅、醤油など和歌山の「おいしいもの」を使ったチョコレート専門店。併設のカフェには、チョコ好きにはたまらない店舗限定メニューが盛りだくさん！

和歌山市塩屋4-6-57
Tel 073-446-2311
10:00～17:00
休 水曜日



パフェtoco*towa
1,100円



世界遺産登録二十周年記念
聖地リゾート！和歌山キャンペーン
期間限定特別企画

県内各地の神社仏閣や施設で期間限定のイベントが実施されている。各地の魅力や世界遺産をさまざまな角度から体感する催しで今まで知らなかった和歌山の魅力を発見できるはずだ。



金剛三昧院（こんごうさんまいいん）

鎌倉殿を弔った寺院の軌跡

弘法大師の十大弟子のひとりである智泉大徳の肖像「涙の御影」や智泉所有の三鈷杵を展示。室町時代制作の「弁才天坐像」、平安時代に造られた「大日如来像」も特別展示する。



弁才天坐像

～9月1日、10月12日～11月17日
伊都郡高野町高野山425
Tel 0736-56-3838
500円（拝観料）



日前神宮（ひのくまじんぐう）

日前神宮本殿参拝

日前神宮は國懸神宮と二社一体の大社として、古くから人々の信仰を集めてきた。3社ある紀伊国一之宮の一つにも数えられる格式ある神宮の本殿で、玉串奉奠を行い、神宮の由緒説明を聞くことができる。

9月1日～9月30日
和歌山市秋月365
Tel 073-471-3730
1団体20,000円
※10名以上で受付、一週間前までに要申込
（都合により受けられない場合あり）

聖地リゾート！和歌山 キャンペーン

キャンペーンの詳細はこちらから▼



根來寺（ねごろじ）

根來塗御朱印帳の漆塗り体験

根來塗は一山で僧侶が使用する仏具や食器を製作した漆器がルーツとされる伝統工芸。約900年の歴史がある新義真言宗総本山の境内で、朱塗りの御朱印帳に漆で絵を描く体験ができる。

～12月15日
岩出市根来2286
Tel 0736-62-1144
冥加料3,000円（特別朱印帳込、別途入山料500円）
13:00～15:00（要相談）
※1週間前までにFAXにて申込FAX 0736-62-1044



淡嶋神社

宝物殿の特別展

通常は見ることができない宝物殿所蔵の宝物を公開する。雛流しの神事や人形供養で知られる淡嶋神社。紀州徳川家でも姫様誕生の初節句に人形を奉納する習慣があり、宝物殿には葵紋の人形や美術品が数多く展示されている。特別展ではこれらに加え、神楽太鼓や御殿飾り、雛人形、天神人形などを見学できる。



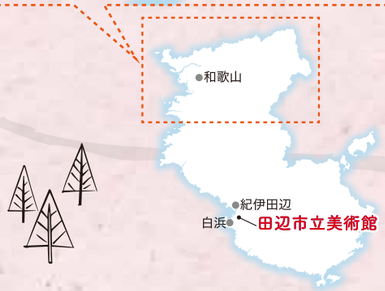


宝物殿

10月5日～12月29日
和歌山市加太118
Tel 073-459-0043
中学生以上200円、小人100円
11:00～15:00
休 平日
※10名以上で受付、1週間前までに要予約

拡大図





和歌山県立近代美術館・田辺市立美術館



和歌山県立近代美術館

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年記念特別展「仙境　南画の聖地、ここにあり」

10月5日～11月24日

世界遺産登録20周年を記念し、2つの美術館が共同で行う特別展。和歌山ゆかりの南画家たちの作品を軸に、近代南画の展開と和歌山の風景表現に焦点を当て、伝統的表現から革新的表現が模索されていった近代南画の展開を三部構成で伝える。

第一部　**近代の南画、関西にあり**
会場：和歌山県立近代美術館

第二部　**近代の南画家、和歌山にあり**
会場：田辺市立美術館

第三部　**南画的風景、和歌山にあり**
会場：熊野古道なかへち美術館



福田静處「秋江独釣図」
（和歌山県立近代美術館所蔵）



桑山玉洲「玉津島輿崖図」（田辺市立美術館所蔵）

展覧会では、福田静處の「秋江独釣図」や矢野橋村「濯壑図」、桑山玉州「玉津島輿崖図」などを展示。
しばしば「仙境」と重ねられ、文人たちの絵画や詩の主題となってきた和歌山の豊かな自然と、それに通じる清らかな南画の世界観を見つめ直す。



田辺市立美術館

和歌山県立近代美術館
和歌山市吹上1-4-14
Tel 073-436-8690
800円（20名以上の団体は640円）
※高校生以下、65歳以上の方、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料
9:30～17:00（入場は16:30まで）

田辺市立美術館
田辺市たきない町24-43
Tel 0739-24-3770
600円（20名以上の団体は480円）
※学生及び18歳未満は無料
10:00～17:00（入場は16:30まで）

熊野古道なかへち美術館
（田辺市立美術館分館）
田辺市中辺路町近露891
Tel 0739-65-0390
400円（20名以上の団体は320円）
※学生及び18歳未満は無料
10:00～17:00（入場は16:30まで）

和歌山県立博物館



特別展「聖地巡礼―熊野と高野―Ⅱ期 神仏・祖師の住まう山 ―高野山上・山麓の宗教文化―」

高野山の信仰と宗教文化を紹介すると共に、高野山麓に広がる宗教文化も取り上げる。重要文化財である金剛峯寺所蔵の大日如来坐像、丹生明神像・狩場明神像をはじめ、貴重な文化財を多数展示。



和歌山県指定文化財
阿弥陀如来坐像（高畑区蔵）



重要文化財 大日如来坐像
（勧学院旧本尊像）（金剛峯寺蔵）

前期8月3日～8月25日
後期8月31日～9月29日
和歌山市吹上1-4-14
Tel 073-436-8670
一般520円、大学生310円
9:30～17:00（入場は16:30まで）

和歌山市立博物館



特別展「和歌の聖地・和歌の浦誕生 千三百年記念 聖武天皇と紀伊国」

聖武天皇が和歌の浦を訪れてから1300年を迎える記念すべき年に、和歌の浦行幸と、その後に華開いた歴史、文化を取り上げる特別展。行幸以降、和歌の浦は王朝貴族のあこがれの地であり、庶民にも愛される景勝地となった。



「賢愚経断簡（大聖武）」の一部

「木画紫檀双六局」の一部

10月5日～11月24日
和歌山市湊本町3-2
Tel 073-423-0003
一般、大学生500円（予定）
9:00～17:00（入館は16:30まで）

秋のとっておき温泉

わかやま十二湯※で“御湯印”集めしませんか。

県内各地に湯量豊富な源泉が五百以上もある和歌山県。歴史ある名湯や海辺の絶景温泉、野趣あふれる秘湯などバリエーション豊かな温泉地がそろう〝いで湯の里〟だ。



白浜・椿温泉

日本三古湯のひとつで、海を望む露天風呂で知られる崎の湯など外湯を楽しめる白浜温泉。西日本では珍しく湯治の宿があり、江戸時代の地誌や温泉番付にも載った美肌の湯、椿温泉。2つの名湯が日帰りで巡れる距離にある。

西牟婁郡白浜町
Tel 0739-43-5511（南紀白浜観光協会）
Tel 0739-46-0909（椿温泉観光協会）



和歌山市温泉郷

加太淡嶋温泉や和歌の浦温泉、紀州黒潮温泉、花山温泉、紀三井寺温泉などの温泉地が連なる温泉郷。大阪から車で60分程度の和歌山市内で、海景を望む露天風呂や美肌の湯、炭酸療養泉といった個性豊かな湯に浸れる。

和歌山市
Tel 073-433-8118（和歌山市観光協会）



南紀勝浦温泉

県内一を誇る175本の源泉数。泉質も含食塩硫黄水素泉、単純硫黄泉、含食塩硫黄泉などバリエーションに富んでいる。熊野那智大社や那智山青岸渡寺、那智の滝のお膝元にあり、那智勝浦を訪れる旅人を癒してきた。

東牟婁郡那智勝浦町
Tel 0735-52-5311（那智勝浦観光機構）



龍神温泉郷

高野龍神国定公園の日高川沿いにある温泉郷。難陀龍王のお告げで弘法大師が開湯したという伝説が残る。日本三美人の湯のひとつで、入れば肌がしっとりツルツルに。体の芯まで温まり、神経痛や冷え性に効能があるとされる。

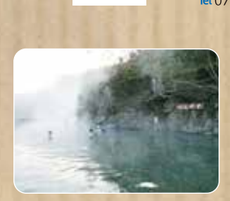
田辺市龍神村
Tel 0739-78-2222（龍神観光協会）



湯の峰温泉

熊野詣の湯垢離場として知られ、天然の岩風呂「つぼ湯」は世界遺産に登録されている。

田辺市本宮町
Tel 0735-42-0735（熊野本宮観光協会）



川湯温泉

川底から絶えず源泉が湧き出し河原を掘れば、たちまち露天風呂に。巨大な仙人風呂が冬の風物詩。

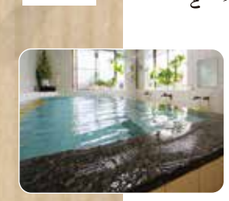
田辺市本宮町
Tel 0735-42-0735（熊野本宮観光協会）



渡瀬温泉

源泉かけ流しの大露天風呂や温泉センター、コテージ、キャンプ場が点在するリゾート温泉地。

田辺市本宮町
Tel 0735-42-0735（熊野本宮観光協会）



湯川温泉

南紀勝浦温泉と串本温泉の中間点にある。熊野詣の湯垢離場として開かれ、保養や湯治の地として発展。

東牟婁郡那智勝浦町
Tel 0735-52-5311（那智勝浦観光機構）



みなべ温泉

とろりとした湯が特徴。岩風呂、檜風呂、オーシャンビューなどの浴場がある。

日高郡みなべ町
Tel 0739-74-8787（みなべ観光協会）



すさみ温泉

周参見湾に面し、海に浮かぶ稲積島や夕陽の景観美が素晴らしい。詩人で作詞家の野口雨情も長逗留した。

西牟婁郡すさみ町
Tel 0739-34-3200（すさみ町観光協会）



太地温泉

古式捕鯨発祥の地、太地町の海浜温泉。眼前に紀の松島を望みつつ、湯量豊富な美肌の湯に浸かれる。

東牟婁郡太地町
Tel 0735-59-2335（太地町役場）



串本温泉

本州最南端の地に湧く温泉地。橋杭岩を望む海岸美が素晴らしく、外湯「サンゴの湯」も楽しめる。

東牟婁郡串本町
Tel 0735-62-3171（南紀串本観光協会）

※わかやま12湯とは1つの源泉を複数の施設が利用している和歌山県内12カ所の温泉地の総称。「わかやま12湯推進協議会」が、歴史や文化、食なども含めた温泉地の魅力を広くPRしている。



十二湯巡湯帳

12の温泉地を巡って御湯印を押す温泉版の御朱印帳。30種の印を全て集めた方にはマイスターカードを進呈。

Tel わかやま12湯推進協議会 073-427-0270

秋のとっておきグルメ

わかやま丼

名産としてお馴染みの熊野牛、まぐろ、しらすなどに加え、実はクエやほろほろ鳥も和歌山名物。鮮度が命の食材や高級食材を手軽な丼で！



まぐろ丼

元祖もちまぐろ丼
2,800円



［勝浦漁港にぎわい市場 鮪の脇口］

多彩なまぐろ丼がおいしい店。中でも、もっちり粘りのある食感が特長の「もち鮪」は、延縄漁法で漁獲し、船上で活締め。赤身に濃厚な旨味が蓄えられている。

東牟婁郡那智勝浦町築地7-12
Tel 0735-29-3500
8:00～16:00（飲食ブースL.O15:30）
休 毎週火曜日



クエ丼

クエ丼
1,400円

［割烹岬］



幻の高級魚をふんだんに使った変わり種丼は、クエの名産地・日高町で宿を営む割烹料理店ならでは。脂乗りが良くプリッと上品な白身の天ぷらを、ふんわり玉子と合わせた極上の味だ。

日高郡日高町比井673 岬旅館
Tel 0738-64-2975
11:00~21:00（L.O.20:00）
休 火曜日（祝日の場合は翌日）



ほろほろ丼

元祖ほろほろ丼
1,380円



［道の駅SanPin中津 お食事処ほろほろ亭］

日高川町特産のほろほろ鳥は、ヨーロッパではお馴染みの高級食材。キジ肉に匹敵する濃厚な旨味の肉を米に合うタレで。

日高郡日高川町船津820
Tel 0738-54-0541
8:00～17:00
休 年末年始



ジビエ丼

猪丼950円



［道の駅 龍神（ウッディプラザ木族館）］

道の駅龍神名物の猪丼は、肉がやわらかくクセがないと評判。濃い旨味が出汁とマッチしている。これからの時期に和歌山を訪れるなら、秋冬が旬のジビエ肉にぜひ挑戦を。

田辺市龍神村龍神170-3
Tel 0739-79-0567
売店9:00～16:00、レストラン10:00～15:00
休 水曜日



しらす丼

生しらす&しらすミックス丼（汁物、香の物付）1,100円



［海ひこ］

湯浅湾で採れたしらすを丼で堪能。舌先でとろける生しらすと、ふわふわの釜揚げしらすを両方味わうならミックスで。

有田郡湯浅町湯浅1128
Tel 0737-63-4728
11:30～14:30・17:00～21:00
休 月曜日（祝日の場合は翌日）



熊野牛焼肉丼

韓国風熊野牛の焼肉丼
1,540円

［熊野のめざめ］

和歌山県特産のブランド牛「熊野牛」を贅沢に使用した焼肉丼は、お手製のコチジャンソースが味の決め手。きめ細かく甘みのある肉にキムチを添えた、スタミナ満点の丼だ。

東牟婁郡那智勝浦町朝日3-34 民宿わかたけ1階
Tel 070-8912-1367
昼11:00～14:00/夜17:00～21:00
休 月曜日、火曜日



& MAP

朝来から串本へ サイクルトレインで行く 自転車たび

海、山、川、どこを走っても美しい風景に出会える和歌山県。
サイクルトレインを利用すれば
行動範囲が広がる上に安心感も増す。
車窓の風景とサイクリング旅を楽しもう。



［上富田サイクルステーション KMICH］

JR朝来駅のすぐ近くでe-bikeのレンタルサービスを行っている。追加料金で「南紀白浜空港」、JR「紀伊田辺駅」「白浜駅」への配車、回収も可能で、都合に合わせて自転車を現地調達できる。

西牟婁郡上富田町朝来2538
Tel070-5540-4116

和歌山サイクルステーションって？

和歌山県ではサイクリストが、気軽に立ち寄ることができるサイクルステーションを設置。トイレの提供やスポーツバイク対応の空気入れ貸し出しを行っている。施設によってはバイクラックや自転車修理用工具の貸し出しも。







朝来駅は段差が無くて
乗り入れラクラク









CYCLE TRAIN

きのくに線 サイクルトレイン CYCLE TRAIN

和歌山～新宮間を走るJRきのくに線の電車に、自転車でそのまま乗車できるサイクルトレイン。太平洋岸自転車道や世界遺産の景勝地を走る様々なモデルルートが用意されている。出発地と目的地の駅を自由に選ぶ気ままな旅も、もちろんOK。「WAKAYAMA800」のサイトで推奨ルートや利用可能列車一覧を入手できる。



Let's Go!

私の自転車たび

Start

上富田サイクルステーション KMICHさんでe-bikeをレンタル

↓

朝来駅でサイクルトレインに乗車

↓

串本駅で下車！さあ、走るぞ～

↓

橋杭岩で大自然満喫！

↓

串本海中公園やエビとカニの水族館を見学

↓

BUSH de coffeeさんでピザセットを満喫

↓

黒島・夫婦波で美しい景色を楽しんで

Goal

あとはゆっくり走って、KMICHさんにe-bikeを返却

絶景!!

［橋杭岩］

串本から大島に向かって橋の杭のようにズラリと並ぶ大小40余りの岩柱が壮観。弘法大師が、天邪鬼と一夜で橋を架ける賭けをした際に建てた橋杭だという言い伝えが残る空海伝説の地でもある。

東牟婁郡串本町鬮野川
Tel0735-62-3171（南紀串本観光協会）

MOBILE STAMP RALLY

目指せ！スポット全踏破!!
WAKAYAMA800 モバイルスタンプラリー

総距離800kmのサイクリングロードが整備されている和歌山県では、ペア宿泊券など豪華賞品をGETできるモバイルスタンプラリーを実施している。サイクリングを楽しみながら県内各地でスタンプを集めよう。

和歌山県観光振興課
Tel073-441-2775





車内はこんな感じ



車窓からの眺めもサイクルトレインの魅力。気になる駅でふらりと降りたり、ちょっと漕ぎ疲れたら数駅先まで電車に乗って休憩したり、いろいろな楽しみ方ができる。

車内では自転車をゴムなどで固定しよう





［串本海中公園］

日本初の海中公園のひとつ。水中トンネルがある水族館、水深6.3mの海底を体感する海中展望塔など、串本の海を丸ごと満喫する複合施設だ。半潜水型海中観光船で楽しむ海中散歩も人気。

東牟婁郡串本町有田1157
Tel0735-62-1122



［恋人岬・婦夫波］

ブーゲンビリアが咲き乱れる恋人岬から、激しい海流が「陸の黒島」に当たって2つに裂け、再び打ち寄せ合う「婦夫波」を眺められる。少し沖には「沖の黒島」が浮かび、まさに絶景だ。

西牟婁郡すさみ町見老津
Tel0739-34-3200（すさみ町観光協会）





［BUSH de coffee］

恋人岬の絶景カフェ。海側は全面窓で婦夫波や黒島が目の前だ。子どもと気兼ねなく食事ができるキッズルームやテラス席もある。梅やしらすといった紀州の食材、魚介などを使った料理がおいしい。

西牟婁郡すさみ町見老津2-1
Tel0739-33-7400



海の幸1,650円（平日限定ランチセット
食事メニュー＋500円でサラダとドリンクをプラス）



［すさみ町立エビとカニの水族館］

エビとカニに特化し、世界中から集めた甲殻類を展示。タカアシガニやカブトガニに触れるコーナーも。隣接する道の駅にサイクルステーションがあり、サイクリング中の立ち寄りにぴったり。

西牟婁郡すさみ町江住808-1
Tel0739-58-8007

和歌山県MAP

県内のバス情報がGoogleマップで検索できます。

出発地と目的地を設定すると、路線バスの出発時刻や乗り場、系統番号の他、鉄道からの乗換やバス降車後の徒歩による目的地までの連続したルートを確認できます。



東京からのモデルコースはコチラからダウンロードしてください>>

各市町村の観光に関するお問い合わせ

和歌山市観光協会	Tel.073-433-8118	有田市観光協会	Tel.0737-83-1111	みなべ観光協会	Tel.0739-74-8787	上富田町観光協会	Tel.0739-47-0550
海南市観光協会	Tel.073-484-3233	湯浅町観光協会	Tel.0737-22-3133	田辺市熊野ツーリズムビューロー	Tel.0739-26-9025	すさみ町観光協会	Tel.0739-34-3200
紀美野町観光協会	Tel.073-488-2611	広川町観光協会	Tel.0737-23-7764	田辺観光協会	Tel.0739-26-9929	新宮市観光協会	Tel.0735-22-2840
紀の川市観光協会	Tel.0736-77-2511	有田川町観光協会	Tel.0737-52-2111	龍神観光協会	Tel.0739-78-2222	南紀串本観光協会	Tel.0735-62-3171
岩出市観光協会	Tel.0736-62-7101	御坊市観光協会	Tel.0738-23-5531	大塔観光協会	Tel.0739-48-0301	南紀串本観光協会（古座）	Tel.0735-72-0645
橋本市観光協会	Tel.0736-33-1111	美浜町防災まちづくりみらい課	Tel.0738-23-4902	中辺路町観光協会	Tel.0739-64-1470	古座川町観光協会	Tel.0735-70-1275
かつらぎ町観光協会	Tel.0736-22-0300	日高町観光協会	Tel.0738-63-3806	熊野本宮観光協会	Tel.0735-42-0735	那智勝浦観光機構	Tel.0735-52-6153
九度山町観光協会	Tel.0736-54-2019	由良町観光協会	Tel.0738-65-3852	南紀白浜観光協会	Tel.0739-43-3201	太地町観光協会	Tel.0735-59-2335
高野町観光協会	Tel.0736-56-2468	日高川町観光協会	Tel.0738-22-2041	紀伊半島観光情報ステーション	Tel.0739-42-2900	北山村観光協会	Tel.0735-49-2324
高野山麓ツーリズムビューロー	Tel.0736-26-7988	印南町観光協会	Tel.0738-42-1737	日置川観光協会	Tel.0739-34-5707		

旅館・民宿組合事務所

和歌山県旅館ホテル生活衛生同業組合	Tel.073-431-1366	高野山宿坊協会	Tel.0736-56-2616	白浜温泉旅館協同組合	Tel.0739-42-2215	椿温泉観光協会	Tel.0739-46-0909
和歌の浦観光協会	Tel.073-444-4349	日高町旅館民宿組合	Tel.0738-63-3535	白浜温泉公認民宿組合	Tel.0739-43-3534	すさみ町民宿組合	Tel.0739-55-2293
加太観光協会	Tel.073-459-0003	田辺市旅館業組合	Tel.0739-22-5544	白浜宿泊ネットサービス	Tel.0739-43-2706	南紀勝浦温泉旅館組合	Tel.0735-52-0048
紀三井寺観光協会	Tel.073-444-1004	龍神温泉観光宿泊案内所	Tel.0739-79-0339	南紀白浜しらすな会	0120-53-1662	那智勝浦町民宿組合	Tel.0735-52-2318

NEWS

TOPICS

魅力的な道、景観を楽しみながら歩こう!

TOPICS 01 県内全域ウォーク&トレッキング

高野参詣道、熊野古道をはじめ、県内全域でウォーク&トレッキングを実施しています。「高野山歴史DAYツアー」「語り部と歩く熊野古道」「新宮につながる熊野古道リレーウォーク」など、多彩なイベントで魅力的な道を歩きつつ、美しい風景や歴史、文化に触れてください。



和歌山県観光振興課
Tel 073-441-2775

テーマ別スタンプラリー開催!

TOPICS 02 聖地リゾート! 和歌山モバイルスタンプラリー

和歌山の歴史、自然、景観、温泉、グルメなどを巡るスタンプラリーを実施中です。「わかやま歴史物語100」「フォトジェニックわかやま」「お得にわかやまグルメTRIP」の3コースそれぞれに豪華景品を用意。下記サイトからアプリをダウンロードして、ご参加ください。
開催期間：2025年2月まで



和歌山県観光振興課
Tel 073-441-2775

弘法大師ゆかりの地を巡る

TOPICS 03 弘法大師空海ゆかりの3霊跡巡礼スタンプラリー

弘法大師の御誕生1250年を記念して、善通寺【香川県善通寺市】、教王護国寺（東寺）【京都府京都市】、金剛峯寺【和歌山県高野町】を巡る「3霊跡巡礼スタンプラリー」を実施しています。開催期間は2024年12月31日まで。3箇寺等で台紙を入手し、スタンプを3つすべて集めた方には、3箇寺住職の揮毫・寺印入り特製日本手ぬぐいを進呈します。押印済み台紙を善通寺・納経所または金剛峯寺・拝観受付所へご持参の上、記念品と引き換えてください。教王護国寺では引き換えを行っていませんので下記へお問い合わせを。



和歌山県観光振興課
Tel 073-441-2424

乗り換えなしで快適!京都駅発着・高速京田辺経由

TOPICS 04 世界遺産「京都」と「高野山」を直通で結ぶバスが運行中!

電車を乗り継ぐことなく「京都～高野山」間を約160分でバス移動できます。乗車券の予約はWEB（発車オーライネット）または電話（京阪高速バス予約センター075-661-8200）にて。
運行期間：4月12日～11月24日

和歌山県観光振興課
Tel 073-441-2775

京阪バス京都～高野山詳細はこちら→


京阪バス


南海りんかいバス

二大聖地の周遊には路線バスの利用が便利!

TOPICS 05 「世界遺産『高野山・熊野』聖地巡礼バスで高野山から熊野三山へ巡礼

二大聖地「高野山」と「熊野」を巡るには、路線バス「世界遺産『高野山・熊野』聖地巡礼バス」が便利です。また聖地巡礼バスきっぷ（高野山駅前～本宮大社前間）の購入者限定で、熊野三山エリアの周遊に便利な企画乗車券「悠遊フリー乗車券」を購入可能です。

1.世界遺産「高野山・熊野」聖地巡礼バス

運行期間：4月1日（月）～11月30日（土）※火曜日、水曜日は運休
料金：高野山駅前～本宮大社前5,300円、高野山駅前～季楽里龍神・龍神温泉 3,200円、季楽里龍神・龍神温泉～本宮大社前2,500円
※こども（6歳～12歳）は半額

2.熊野三山エリアの周遊に便利な「悠遊フリー乗車券」

フリー区間：下記路線図内での熊野御坊南海バスの路線バスが利用できます。※時刻等の詳細は熊野御坊南海バスのホームページをご確認ください
料金：1日乗車券3,000円、2日乗車券3,500円、3日乗車券4,000円
※こどもは半額



世界遺産「高野山・熊野」聖地巡礼バス事務局
Tel 0739-26-9929

読者アンケート

「紀州浪漫」では今後の紙面作りのため、皆さまのご意見をおうかがいしています。右上のQRコードを読み込み、簡単なアンケートにご協力ください。
3カ月毎に厳正な抽選のうえ、
ご回答いただいた方の中から
❶梅下百貨店「真田紐ストラップ」1個を10名様、
❷オリジナルノベルティを5名様に
プレゼントいたします。



記載していただいた個人情報は、アンケートの回答特典である商品の発送以外には使用しません。ご本人の同意がなければ第三者に個人情報を提供することもございません。 写真はイメージ

紀州語り部 LINE友だち募集中!!



紀州語り部等が主催する和歌山県内のウォークイベント情報を配信しますので、ぜひ、友だちに追加してください。

ID検索：@035ajbqv
和歌山県観光連盟
Tel 073-422-4631